

～保育コンセプト～

「笑顔と寄り添い」



社会福祉法人鈴田福祉会

認定こども園 **すずたこども園**

所在地 〒856-0845
長崎県大村市大里町30番地3
電話番号 0957-54-2800
(FAX) 0957-54-2975
E-mail suzuhu@octp-net.ne.jp



【HP】



【Instagram】



【YouTube】

定 員：1号幼稚園部15名
2号・3号保育園部100名
受入月齢：生後2か月～（要相談）
開園時間：午前7時～午後7時
（延長保育：午後6～7）
職 員 数：正職19名・臨時4名
パート12名



— 令和5年6月現在 —

●教育及び保育理念

いろいろな経験を通して、人間らしく生きる力を育み、豊かな人間性を持った子どもを育成する。

●教育保育目標

「元気で明るい子・素直でやさしく思いやりのある子」

●教育及び保育のねらい及び内容

- ・遊びを通して自己発達や、社会性を身につける
- ・相手の気持ちを理解し、みんなで仲よく、平和的な解決ができる
- ・自ら考え自ら行動できるよう環境を整える
- ・「あいさつ」や「ありがとう」が言えるようになる
- ・保護者の愛着関係を育むよう支援する

●めざす職員像

- ・ひとり一人の子どもの心に寄り添い、共感できる保育者
- ・保護者との信頼関係を大切にし、子どもの成長発達を共に喜びあえる保育者
- ・常に向上心を持ち、自己反省をしながら成長する保育者

●年間行事

春	4～6月	入園式 たけのご掘り・梅の実収穫 田植え・トウモロコシ収穫
夏	7～9月	七夕会・水あそび・こどもなつまつり デイキャンプ（小学校との連携）
秋	10～12月	運動会・稲刈り・ふれあい祭り（地区主催） ミカン狩り・芋掘り もちつき会・クリスマス会
冬	1～3月	鬼火焚き・消防出初式（市主催） お楽しみ参観日・節分豆まき会 ひな祭り・卒園式・お別れ会

毎月：お誕生会・避難訓練・身体測定・お弁当の日

隔月：交通安全指導 毎週月曜：清潔検査

毎月：サッカー教室（4・5歳児）・硬筆指導（5歳児）

※歯科検診（年1回）・健康診断（年2回）

●各種研修 朝礼（毎朝）園内研修（毎月1回）他県等の研修有り

●エントランス

玄関から続く大廊下は下足のまま一番奥のクラスまで行くことができます。子どもを抱え、大きな荷物をもったままでも保護者の方が安全に出入りできるよう自動ドアを採用しています。



〈エントランス〉

●給食（昼食の選択制）

ランチルームを設けて、セミバイキング方式による完全給食を実施しています。ランチルームでは、お当番さんを中心に自分たちで配膳を行い、自分で食べられる量をきちんと伝えるようにしています。厨房は一段下げて子どもたちにも調理の様子を見やすくしました。スチームコンベクションを導入して献立の多様化を図ったり、水は浄水器を通した水を使用しています。アレルギー等の食事対応も行っています。（除去食は医師の診断書が必要です）



〈ランチルーム〉

●備 考

園児服、体操服、体操帽他保育材料等園指定のものがあります。

●教育保育の方法

平成23年度より「見守る保育」を取り入れ、幼保連携型認定こども園教育保育要領を基に「子ども主体」の教育保育に取り組んでいます。

◎遊びの選択 ソーンの活用 自発的・主体的活動

製作、生活、絵本、ブロック、パズル等のコーナーを設け、興味関心を自分で選べる場所作りをします。自分なりに集中した活動ができる場所を保障します。家庭でのリビングルームの役割もあります。子どもたちを見守りながら課題をみつけたり、一人ひとりに合った教育・保育を行います。

◎環境保育（目的や課題に応じて集団や構成を変えた保育を行います）

1、選択制保育

あるテーマを基に、製作、リズム遊び、運動遊び等の活動を用意して子どもが選択します。

2、順序性選択保育

複数の活動を全て体験させたい場合、何を選ぶのかの選択ではなく、活動の順序を選択します。

3、習熟度別保育（個々の違いを認める保育）

何をどのくらいできるのか評価するのではなく、一人ひとりの習熟度に合わせ難易度の違う活動にチャレンジし、達成感と自信を持って、更なるチャレンジを目指します。

4、クラス別保育

クラスごとの活動が必要な保育、行事、就学前など

5、異年齢グループ別保育

異年齢児が混ざった集団生活は、人とかかわる力を身に付け、他人の気持ちや話を理解し、自分のこともよくわかる子どもを育てます。

★0～1歳児：家庭的な雰囲気の中で、子どもたち一人ひとりの成長・発達にあわせた保育を行います。



〈0～1歳児室〉

★2歳児：自我の目覚める時期でもあり、基本的な生活習慣を身につけながら、ルールや我慢することに気付いたりができるよう、単独クラスで保育を行います。



〈2歳児室〉

★3～5歳児：子どもたちの発達に応じたグループ活動を取り入れ、個々の成長を図ります。また、子どもたちが遊びや活動を選択するなど、子ども主体の保育を行います。（異年齢保育）



〈3～5歳児室〉



〈別館〉



〈S cafe〉

●第1園庭

令和3年度より全面芝生化を実現しました。子どもたちは、走ったり、裸足になったり、転がったり、思いっきり身体を動かして芝生の感触を楽しむことができます。

サッカー教室や運動会にも活用しています。



〈第1園庭〉

●第2園庭

令和2年度より「自然×冒険」をテーマに、子どもたちやその周りにいる大人たちの「センス・オブ・ワンダー」（自然の神秘さ・おもしろさ・不思議さを感じる感性）を育む園庭づくりに取り組んでいます。（令和5年度完成予定）



〈第2園庭〉

●沿革

- 1978年 1月：社会福祉法人鈴田福祉会設立
- 1978年 4月：鈴田保育園開園（定員60名）
- 1998年 10月：学童保育「鈴っ子クラブ」開設
- 2001年 4月：子育て支援センター「わいわいらんど」開設
- 2013年 3月：園舎新築移転（定員100名に変更）
- 2015年 4月：幼保連携型認定こども園認可～現在